週刊穀物

世界の穀物情報がここに凝縮されています。
毎週水曜日夕方発行

トウモロコシ、大豆は続伸

：　2020/9/9

8日のシカゴトウモロコシ12月限は前日比+3.75セントの361.75セント。取引レンジは356.50セント～363.50セント。シカゴ大豆が急伸したことから追随高となり買いが先行、一時は363.50セントまで上昇し、8月31日の364.25ドルに迫る動きとなった。その後、欧米株安を受けてリスク回避の動きが広がりシカゴ大豆が急落したことや、輸出検証高の弱気な内容から売りが膨らむと356.50セントの安値まで下落した。ただ、米農務省（USDA）による大口成約報告や、生育状況が悪化するとの予想から買い戻され、360セント台を回復して取引を終えている。11日にはUSDA月例需給報告の発表を控えているため様子見ムードも強まっている。

8日のシカゴ大豆11月限は前日比+5.00セントの973.00セント。取引レンジは961.75セント～977.00セント。米国大豆の需要拡大に対する思惑から買いが先行したが、その後は欧米株安を受けてリスク回避の動きが広がり、961.75セントの安値を付けた。ただ、米農務省（USDA）は民間輸出事業者が、中国向けに1日としては7月22日以来の売却規模となる66万4000トンの米国産大豆を販売したと公表されると、一気にプラス圏まで買い戻された。米産地では今週、大幅に気温が低下する見通しとなっていることから降霜リスクが高まっていることも買いを支援する要因となり、高値に近い水準で取引を終えている。

Crop Progress

トウモロコシ			18州
Dough	前年度	2020年度	過去5
7月12日	2%	3%	3%
7月19日	4%	9%	7%
7月26日	11%	22%	17%
8月2日	20%	39%	33%
8月9日	34%	59%	52%
8月16日	50%	76%	69%
8月23日	66%	88%	82%
8月30日	78%	94%	89%
9月6日	87%	97%	94%

トウモロコシ						
作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良
5月24日	1%	4%	21%	61%	12%	73%
5月31日	1%	3%	21%	61%	15%	76%
6月7日	1%	3%	21%	60%	15%	75%
6月14日	1%	4%	24%	56%	15%	71%
6月21日	1%	4%	23%	57%	15%	72%
6月28日	1%	4%	22%	57%	16%	73%
7月5日	1%	4%	23%	54%	16%	70%
7月12日	2%	6%	23%	52%	17%	69%
7月19日	2%	6%	23%	52%	17%	69%
7月26日	2%	5%	21%	55%	17%	72%
8月2日	2%	5%	21%	55%	17%	72%
8月9日	2%	6%	21%	53%	18%	71%
8月16日	3%	7%	21%	52%	17%	69%
8月23日	4%	8%	24%	49%	15%	64%
8月30日	5%	9%	24%	48%	14%	62%
9月6日	5%	9%	25%	46%	18%	64%
前年度	4%	10%	31%	45%	10%	55%

トウモロコシ			18州
Dented	前年度	2020年度	過去5年平均
8月9日	6%	11%	3%
8月16日	13%	23%	7%
8月23日	24%	44%	17%
8月30日	37%	63%	33%
9月6日	51%	79%	71%

トウモロコシ			18州
Matured	前年度	2020年度	過去5年平均
8月23日	2%	5%	3%
8月30日	5%	12%	7%
9月6日	10%	25%	19%

大豆			18州
Drropping Leaves	前年度	2020年度	過去5年平均
8月23日	2%	4%	4%
8月30日	2%	8%	8%
9月6日	7%	20%	16%

春小麦			18州
Harvesed	前年度	2020年度	過去5年平均
8月2日	2%	5%	10%
8月9日	6%	15%	25%
8月16日	14%	30%	43%
8月23日	32%	49%	62%
8月30日	50%	69%	77%
9月6日	66%	82%	87%

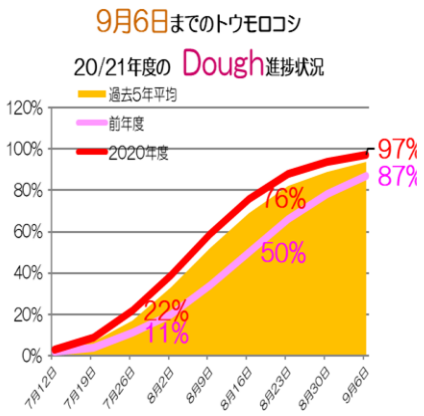
冬小麦			18州
作付け	前年度	2020年度	過去5
9月6日	1%	5%	3%

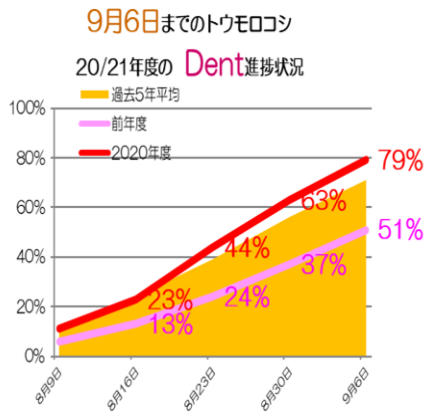
大豆						
作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良
6月21日	1%	4%	24%	60%	12%	72%
6月28日	1%	4%	25%	58%	13%	71%
7月5日	1%	4%	24%	58%	14%	72%
7月12日	2%	5%	24%	57%	14%	71%
7月19日	2%	5%	25%	54%	15%	69%
7月26日	1%	5%	24%	54%	15%	69%
8月2日	1%	5%	22%	57%	15%	72%
8月9日	1%	4%	21%	57%	17%	74%
8月16日	2%	5%	21%	56%	16%	72%
8月23日	2%	6%	23%	55%	14%	69%
8月30日	3%	7%	24%	53%	13%	66%
9月6日	3%	7%	25%	52%	13%	65%
前年度	3%	9%	33%	45%	10%	55%

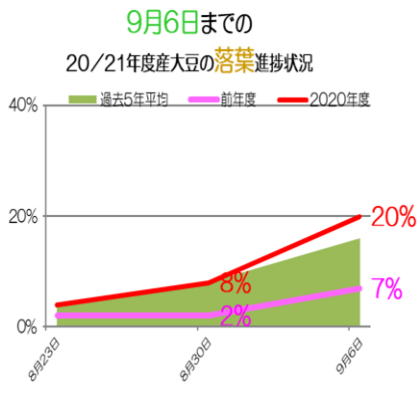
９月６日の米国産トウモロコシのDentが79%（前年は51%、過去5年平均は71%）Maturedは25%（前年は25%、過去5年平均は19%）トウモロコシの作柄は優と良が64%と前週から＋2%上昇。（前年は55%）

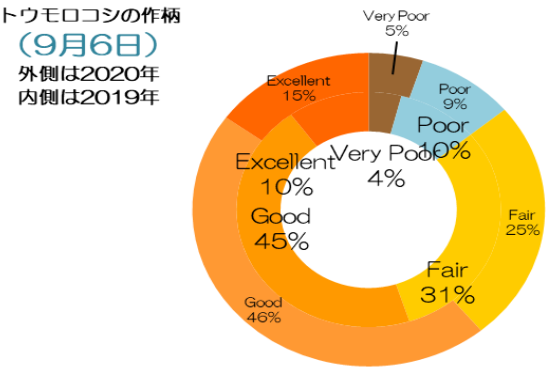
大豆は、落葉が20%完了、（前年は7%、過去5年平均は16%）作柄は優と良が65%と前週から▲1%低下。（前年は55%）

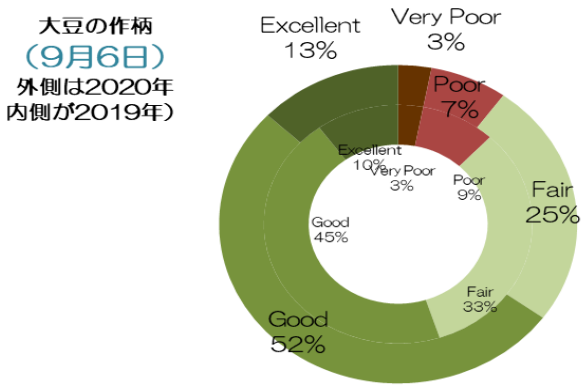
春小麦の収獲は82%完了（前年は66%、過去５年平均は87%）冬小麦の作付けが5%（前年は１%、過去５年平均









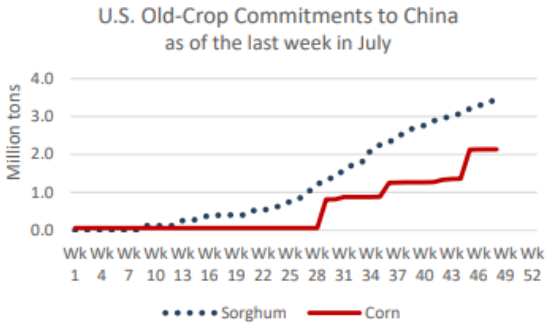


COMMODITY INTELLIGENCE

TOPICｓ　Grain:　World Markets and Trade　by USDA　　August 2020

旧穀の米国産トウモロコシとモロコシの中国向け輸出量が

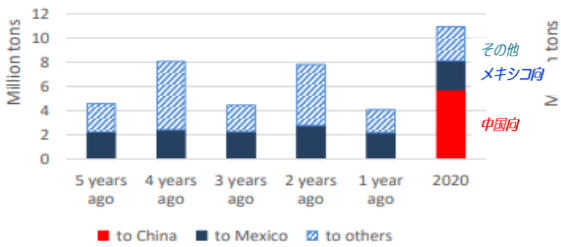
7月最後の週の米国の旧穀のトウモロコシとモロコシ（Sorghum）の中国向け輸出量（累積輸出量＋成約残高）は2019／20年度受渡分でで560万トンとなり、13／14年度以来最大になっている。モロコシの大半は出荷済みであるが、トウモロコシはこれから輸出される。これは米中貿易協議第一弾の実行と考えられる。



7月末までの新穀の米国産トウモロコシの輸出量は

新穀については、世界各国向けに米国産トウモロコシは、1,090万トンで前年同期の3倍にのぼり、過去の水準を大きく上回っている。ただ、穀物年度の初めに輸出が多かったとしても必ずしも年間の輸出が大きいことを意味するものではない。しかし、初期の販売が大ければ、良いスタートとなる。

米国のトウモロコシの新穀の間ばい（7月末ま



米国のモロコシの新穀の間ばい（7月末まで）

米中貿易協議の第一弾の合意と、引き続く両国間の緊張の他に、新穀の中国向け販売は中国の飼料需要の増大に合わせて中国国内国内トウモロコシ価格を引き下げるようとする意図がある。中国の飼料メーカーにとって、豪州産ライ麦に対するアンチダンピングと相殺関税のために、トウモロコシの代替品はあまりない。同様の関税は米国産DDGS（トウモロコシなどの穀物を使ってアルコール飲料や バイオエタノール を製造した際に残る穀物粕）についてあと1年半の間掛けられている。

中国はモロコシの輸入には制限を掛けていない。しかし、トウモロコシの輸入は暦年で720万トンという輸入割当制限がある。このため2019年の輸入には影響した。中国税関当局の資料や米国の大口輸出契約の統計からみると、2001年12月にWTOでこの輸入割当制限が発効して以来初めて、輸入割当量に達しているものと思われる。

20／21年度の粗粒穀

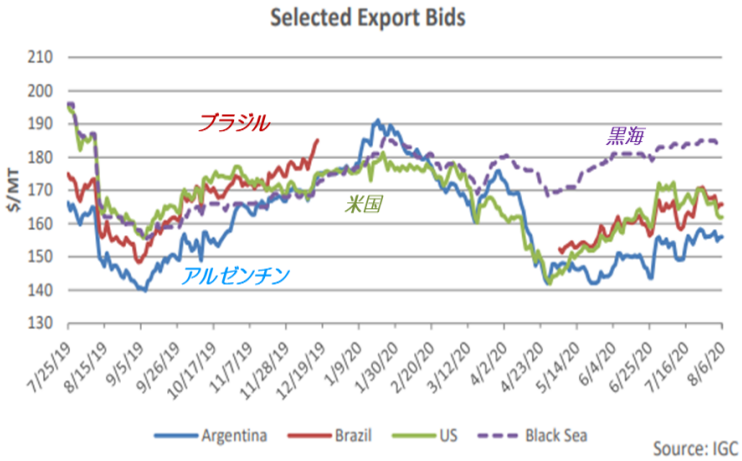
世界のトウモロコシ生産量は、モザンビーク、ウクライナ、マラウィ、及び米国の生産量が増加してカナダやEu、地の減産を相殺して増加している。輸入は、EUの輸入量が増加する一方で、輸出はウクライナ、ビルマ、米国からの輸出が増加している。
米国の農家出荷価格は▲25セント下落して3.10ドル／ブッシェルとなっている。

19／20年度の粗粒穀

世界の旧穀の生産量は、アンゴラ、タンザニア、マラウィ等のいくつかのアフリカ諸国の減産で減少している。先月のEUの輸入量が減少し、他の国の増加を相殺している。輸出はウクライナが少し減り、米国、ビルマ、セルビアが増加した。米国の農家出荷価格は3.60ドル／ブッシェルだった。

トウモロコシ価格

中国向けの記録的な販売にも拘らず、好天に恵まれ、7月以来の世界のトウモロコシ価格は、トン当たり9ドル低下して162ドル／トンとなった。それ以外の輸出市場は大きな変化は見られなかった。アルゼンチンと黒海はどちらも1ドル高の156ドル／トンと184ドル／トンなった。一方ブラジルは166ドル／トンと変わらずだった。5月にブラジル産価格が示されて以来、米国産はブラジル産価格を下回っている。

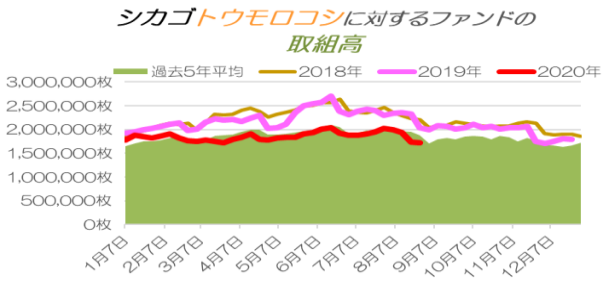


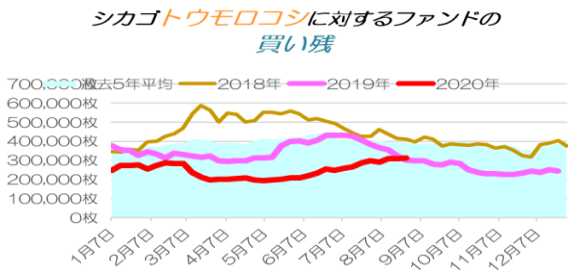
シカゴトウモロコシに対するファンドの建玉

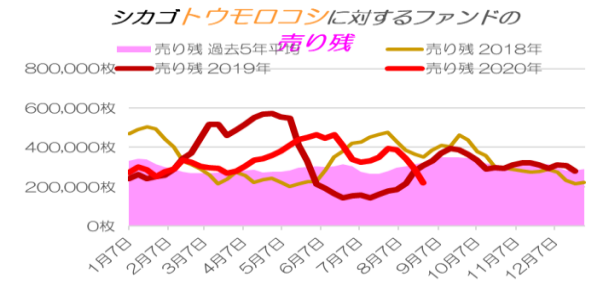
ネット買い残が大幅に増加

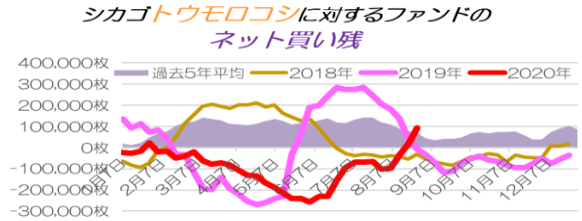
トウモロコシのファンドの建玉						
までの週	取組高	買い残	売り残	ネット買い残	増減	価格
20年5月5日	+1,775,306枚	+196,559枚	+361,304枚	▲164,745枚	▲30,918枚	¢317.0
20年5月12日	+1,814,501枚	+193,605枚	+381,843枚	▲188,238枚	▲23,493枚	¢322.3
20年5月19日	+1,834,951枚	+197,121枚	+411,696枚	▲214,575枚	▲26,337枚	¢321.3
20年5月26日	+1,840,617枚	+198,809枚	+440,520枚	▲241,711枚	▲27,136枚	¢319.0
20年6月2日	+1,905,933枚	+207,884枚	+449,746枚	▲241,862枚	▲151枚	¢324.3
20年6月9日	+1,938,786枚	+207,823枚	+464,925枚	▲257,102枚	▲15,240枚	¢327.5
20年6月16日	+2,012,716枚	+217,848枚	+447,688枚	▲229,840枚	+27,262枚	¢329.0
20年6月23日	+2,034,732枚	+232,914枚	+463,664枚	▲230,750枚	▲910枚	¢325.0
20年6月30日	+1,926,269枚	+255,607枚	+407,788枚	▲152,181枚	+78,569枚	¢341.5
20年7月7日	+1,872,744枚	+246,736枚	+339,954枚	▲93,218枚	+58,963枚	¢343.5
20年7月14日	+1,876,486枚	+256,234枚	+326,141枚	▲69,907枚	+23,311枚	¢326.0
20年7月21日	+1,905,548枚	+263,916枚	+331,593枚	▲67,677枚	+2,230枚	¢322.8
20年7月28日	+1,950,332枚	+285,024枚	+349,572枚	▲64,548枚	+3,129枚	¢320.0
20年8月4日	+2,030,923枚	+295,757枚	+396,307枚	▲100,550枚	▲36,002枚	¢320.3
20年8月11日	+1,990,550枚	+289,827枚	+388,034枚	▲98,207枚	+2,343枚	¢323.5
20年8月18日	+1,936,499枚	+307,743枚	+342,963枚	▲35,220枚	+62,987枚	¢341.8
20年8月18日	+1,936,499枚	+307,743枚	+342,963枚	▲35,220枚	+62,987枚	¢341.8
20年8月25日	+1,730,455枚	+309,004枚	+290,665枚	+18,339枚	+53,559枚	¢354.5
20年9月1日	+1,722,881枚	+312,416枚	+220,948枚	+91,468枚	+73,129枚	¢358.0
前週比	▲7,574枚	+3,412枚	▲69,717枚	+73,129枚	+19,570枚	+¢3.50
2ヵ月前比	▲149,863枚	+65,680枚	▲119,006枚	+184,686枚	+14,166枚	+¢14.50

９月１日のシカゴトウモロコシに対するファンドの建玉は、前週から買いが増加し、売りは大幅に減少した。ネット買い残は前週から＋73,129枚増加して９万1,468枚の買い長に転換している。





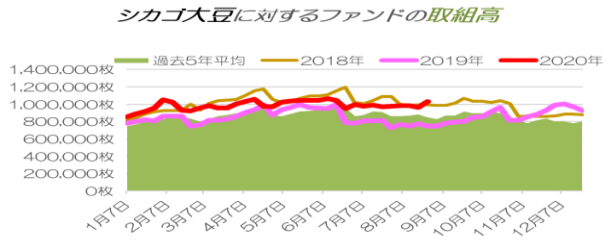


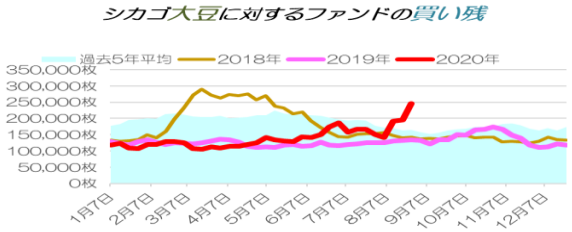


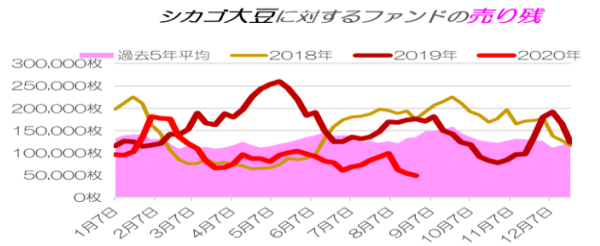
シカゴ大豆に対するファンドの建玉

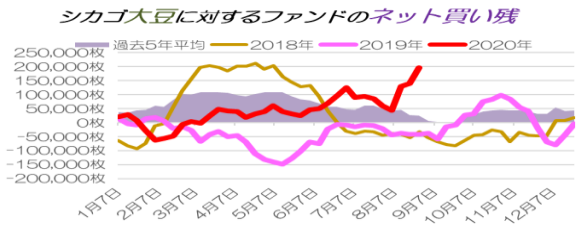
シカゴ大豆ファンドの建玉						
までの週	取組高	買い残	売り残	ネット買い残	増減	価格
20年5月5日	973,256枚	125,650枚	87,320枚	+38,330枚	+6,833枚	¢839.5
20年5月12日	1,025,674枚	140,617枚	81,149枚	+59,468枚	+21,138枚	¢852.0
20年5月19日	1,038,765枚	134,969枚	95,130枚	+39,839枚	▲19,629枚	¢842.5
20年5月26日	1,042,699枚	130,054枚	100,196枚	+29,858枚	▲9,981枚	¢847.0
20年6月2日	1,047,660枚	128,777枚	103,641枚	+25,136枚	▲4,722枚	¢850.5
20年6月9日	1,044,618枚	143,322枚	97,963枚	+45,359枚	+20,223枚	¢863.3
20年6月16日	1,063,884枚	142,272枚	92,364枚	+49,908枚	+4,549枚	¢867.0
20年6月23日	1,045,355枚	150,390枚	82,069枚	+68,321枚	+18,413枚	¢875.0
20年6月30日	949,644枚	173,427枚	78,396枚	+95,031枚	+26,710枚	¢878.8
20年7月7日	1,001,034枚	186,644枚	61,434枚	+125,210枚	+30,179枚	¢896.8
20年7月14日	975,293枚	156,861枚	68,273枚	+88,588枚	▲36,622枚	¢878.0
20年7月21日	994,119枚	166,118枚	73,165枚	+92,953枚	+4,365枚	¢896.5
20年7月28日	967,977枚	167,251枚	83,244枚	+84,007枚	▲4,581枚	¢896.8
20年8月4日	975,735枚	151,214枚	90,424枚	+60,790枚	▲23,217枚	¢881.8
20年8月11日	984,159枚	141,907枚	98,554枚	+43,353枚	▲17,437枚	¢873.5
20年8月18日	983,437枚	191,203枚	61,994枚	+129,209枚	+85,856枚	¢913.8
20年8月25日	965,554枚	194,708枚	54,840枚	+139,868枚	+10,659枚	¢920.3
20年9月1日	1,033,542枚	244,959枚	48,867枚	+196,092枚	+56,224枚	¢954.8
前月比	▲17,883枚	+3,505枚	▲7,154枚	+10,659枚	▲75,197枚	+¢6.50
2ヵ月前比	▲79,801枚	+44,318枚	▲27,229枚	+71,547枚	▲7,754枚	+¢45.25

9月1日のシカゴト大豆に対するファンドの建玉は、前週から買いが増えて、売りが減り、ネット買い残は前週から＋5万6,224枚増加して、19万6,092枚のネット買い残となった。









今後の予想

トウモロコシも大豆もハーベスト部レッシャーにも拘わらず価格が上昇している。トウモロコシの作柄は油と良が先週▲2ポイント低下したが、今週は＋2ポイント上昇して64%となっており、悪いというものではなく、生育も例年並みで順調である。中国向けの輸出が増加していることが主な要因かと思われるが、まだ輸出量はそれ程突出してよいというわけではないが、ファンドの建玉がトウモロコシも大豆も大幅に買いが増加しており、これまでのところはそうしたファンドの買いが価格を押し上げたものと思われる。

掲載される情報は株式会社コモディティー インテリジェンス （以下「COMMi」という） が信頼できると判断した情報源をもとにCOMMiが作成・表示したものですが、その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、COMMiは保証を行なっておらず、また、いかなる責任を持つものでもありません。
本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。
本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はCOMMiに帰属し、事前にCOMMiへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正･加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。
COMMiが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。
本資料に掲載される株式、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。

発行元：
株式会社コモディティー インテリジェンス4東京都中央区日本橋蛎殻町1丁目11-3-310
会社電話: 03-3667-6130 会社ファックス 03-3667-3692
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ: kondo@commi.cc